# クトナイ中だより

令和7年 9月30日(火)発行 令和7年度 第 6 号 校訓 **文武両道** 

学校教育目標 創造 自律 挑戰

### 命を守る ~防災意識を高め、災害に備える~

苫小牧市立ウトナイ中学校長 山 岸 弘 昇

防災の日(9月1日)を含む9月は一般的に「**防災月間**」とされています。また、9月6日は北海道胆振東部地震が発生した日でもあることから、管内の学校では、**胆振防災教育デー**として防災訓練等を実施し、**防災意識**を高める取組を実施しています。本校では毎年2回防災訓練を実施し







**DROP!** 

**COVER!** 

**HOLD ON!** 

ておりますが、9月5日(金)に行った2回目の訓練では地震および津波を想定した訓練を行いました。 今回の訓練に際して、北海道が主催している「**北海道シェイクアウト**」への参加登録をしています。

訓練の前半、地震発生時にすべき基本行動として、「まず低く、頭を守り、動かない」を徹底し、地震の揺れに対して身の安全を確保する訓練を行いました。一定時間その場で待機した後、次に行うべき行動として、大津波警報が発表されたとの想定で、津波から逃れる垂直避難の訓練を実施しました。本校は周辺に標高の高い地形がないことから、津波に対しては、本校校舎で垂直避難することになります。また、先月の避難所運営を教訓に、避難時の生徒の待機場所については、地域の方々も避難してくることや、避難中の授業再開(事業継続)を想定して変更しています。

■苫小牧市 Web 防災マップ(WEBGIS)(<mark>津波</mark>浸水想定区域) ※本校の標高はおよそ 4mです





訓練後に生徒たちには、日本が世界有数の地震国であることから、日ごろから災害についての理解を 深め、命を守る行動ができるよう備えておくことを伝えています。(以下3点)

- ①災害はいつでもどこでも起こり得ることを心に留め、自分の命は自分で守る(自動)
- ②避難中に自力で解決することが難しい場面に遭遇した時は他者と協力し合う(共助)
- ③家族と防災マップや災害に遭った時の避難場所、連絡方法を確認しておくこと

本校は、防災マップ上では津波浸水区域ではありません。しかし、大雨等により河川が氾濫した場合には、上の図のとおり浸水が起こる可能性が示されております。想定外も想定する危機意識が肝要です。

#### **困ったときはSOSを出す** ~スクールカウンセラーによる講話~

7月から9月にかけて、スクールカウンセラーの田中先生による SOS の出し方講座を実施しました。本校では月1回の勤務であることから、7月は1年生、8月は2年生、9月は3年生に対して、ストレスへの対処法やつらいときや苦しいときは助けを求めてもよい(=SOS の発信)ことなど、各学年の発達段階に応じて講話をいただきました。また、夏休み中には教職員もより専門的な内容でご教示いただきました。



#### 文化祭 ~学校文化の成熟、伝統の継承:「睛瞬~仲間と共に~」が目指すもの~

9月18・19日(木・金)に本校の最大行事である文化祭を実施しました。その内容の豊富さから市内で本校だけが二日日程で行っています。また、体育祭同様、普段の学習活動の成果を発表する場でもあります。これまで、生徒たちは、自分の考えをまとめ意見発表するスピーチ、学級内で小集団(デジタル新聞、貼り絵、似顔絵、学級動画)に分かれて行う制作、学級集団の総力を結集し、歌声で表現力を競う合唱コンクール、この他に有志(異学年集団)で行う演劇など、方法は異なりますが様々な表現



↑ 書道部パフォーマンスで揮毫された文化祭スローガン

**活動**に取り組みました。それぞれの発表に生徒の個性や学級集団の色、そして文化の息吹を感じることができました。ただ、鑑賞態度については、1日目が過度に騒々しく、相手を傷つけるような不適切な発言等があり、好ましくない状況だったことから、生徒会執行部からの呼びかけに加え、教員からも全体に指導させました。2日目はメリハリのある鑑賞態度に改善され、盛り上がり方としては良好だったと感じています。

我々の理想は、生徒が教員の手を極力借りず、**規律を保ち**ながら、 生徒会執行部のリーダーシップ(集団を導く意識)と一般生徒たち



↑ 美術部作成の生徒会スローガン

のフォロワーシップ(支える意識)によって、校内での活動が**主体的、自律的**に運営されることです。 それによって、本校の**文化の成熟と伝統の継承**が図られ、生徒の資質・能力の向上につながると考えま す。今回の活動を今後の学校生活や家庭生活でも活かし、一層の成長と活躍につながることを期待して います。











## 10月の主な行事予定

1日(水)英検 IBA(1年)

2日(木)英検 IBA(2年)

3日(金)生徒会役員選挙

6日(月)英検 IBA(3年)

8日(水)3年学力テスト(総合B)

9日(木)職員会議

14日(火)一斉委員会

15日(水)2年職場体験①

16日(木)2年職場体験②

17日(金) 1年ウポポイ校外学習

20日(月)一斉委員会

2 1 日 (火) 教育相談①

2 2 日 (水) 教育相談②

スクールカウンセラー(午前)

23日(木)教育相談③ 集金日

認知症サポーター養成講座 (3年)

24日(金)教育相談④ 漢検

27日(月)教育相談⑤ 諸費口座振替日

28日(火)教育相談⑥

30日(木)職員研修

31日(金)学校公開日

発行者 苫小牧市立ウトナイ中学校 校長:山岸 弘昇 編集責任者:児島 芳之(教頭) 苫小牧市ウトナイ北2丁目5番1号 電話(0144)57-6451 FAX(0144)57-6452